

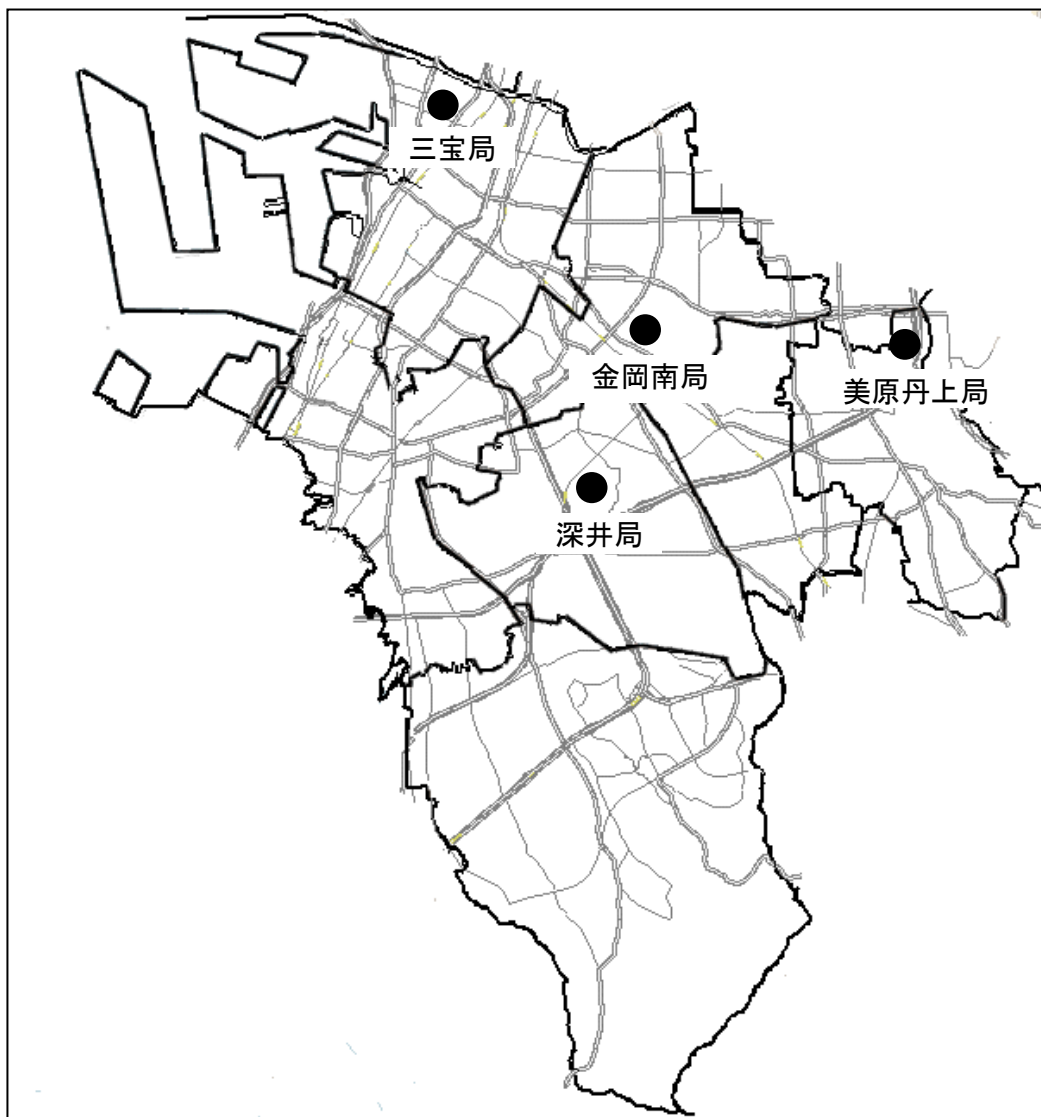
1. 大気中のダイオキシン類

測定場所	調査結果 (pg-TEQ/m ³)		
	夏季	冬季	年平均値
三宝局	0.017	0.029	0.023
金岡南局	0.012	0.032	0.022
深井局	0.011	0.025	0.018
美原丹上局	0.010	0.042	0.026

調査期間： 夏季（令和2年8月20日から令和2年8月27日まで）

冬季（令和3年1月14日から令和3年1月21日まで）

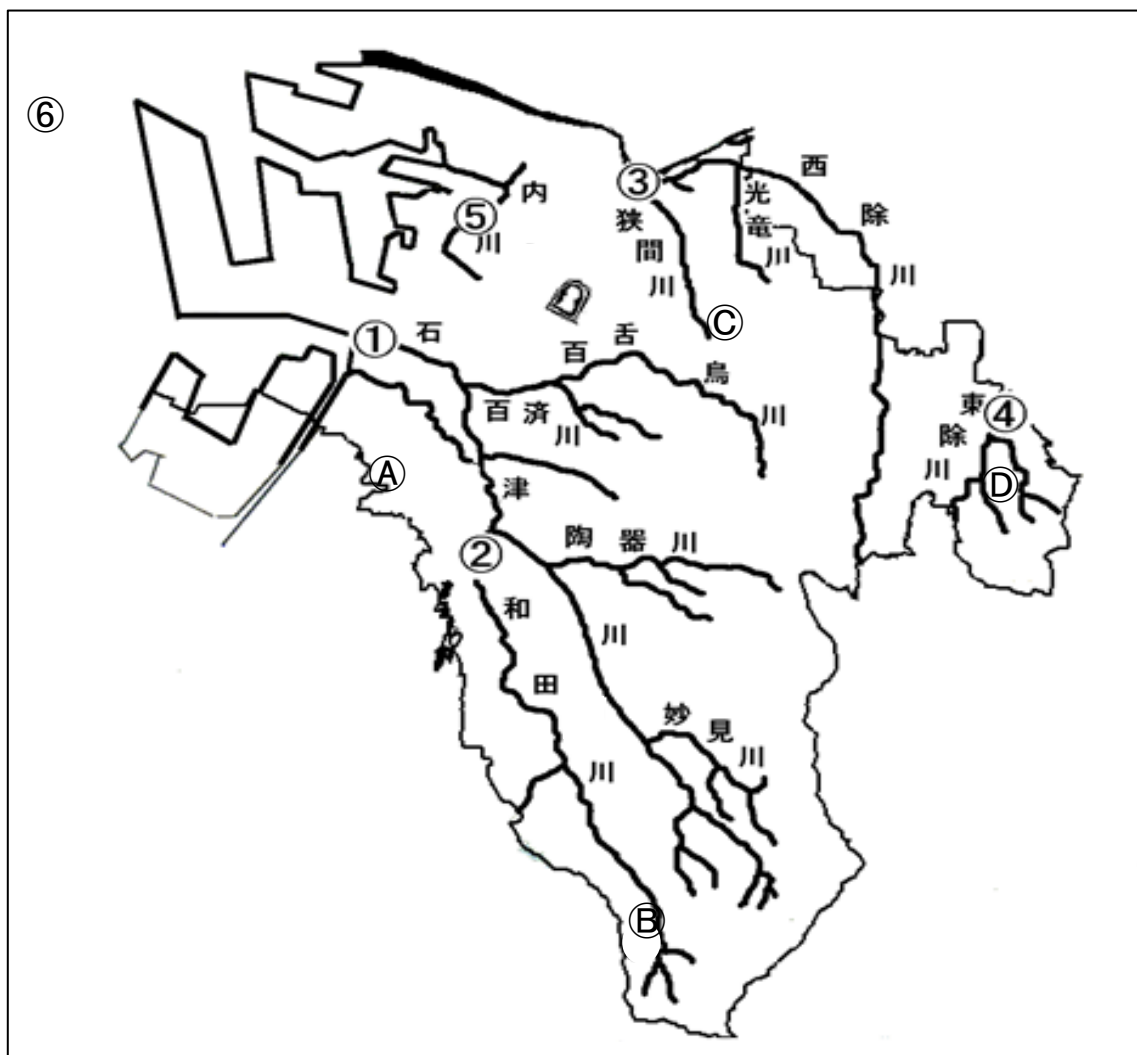
※大気中の環境基準は年平均値が0.6pg-TEQ/m³以下であること。



2. 水質及び底質中のダイオキシン類

区分	位置	調査地点	調査日	水質	底質
				(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/g)
公共用水域	①	石津川 (石津川橋)	令和2年8月5日	0.081	0.64
	②	和田川 (小野々井橋)	令和2年8月5日	0.20	0.51
	③	西除川 (大和川合流直前)	令和2年8月5日	0.093	2.5
	④	東除川 (新大阪橋)	令和2年8月5日	0.16	0.17
	⑤	内川 (堅川橋)	令和2年8月5日	0.11	67
	⑥	大阪湾 (堺第7-3区沖)	令和2年8月12日	0.077	14
地下水	A	西区鳳西町	令和2年9月8日	0.062	—
	B	南区別所	令和2年9月8日	0.15	—
	C	北区金岡町	令和2年9月9日	0.27	—
	D	美原区平尾	令和2年9月9日	0.065	—

※公共用水域（水質）の環境基準は年平均値が1pg-TEQ/L以下であること。
 公共用水域（底質）の環境基準は年平均値150pg-TEQ/g以下であること。
 地下水質の環境基準は年平均値が1pg-TEQ/L以下であること。

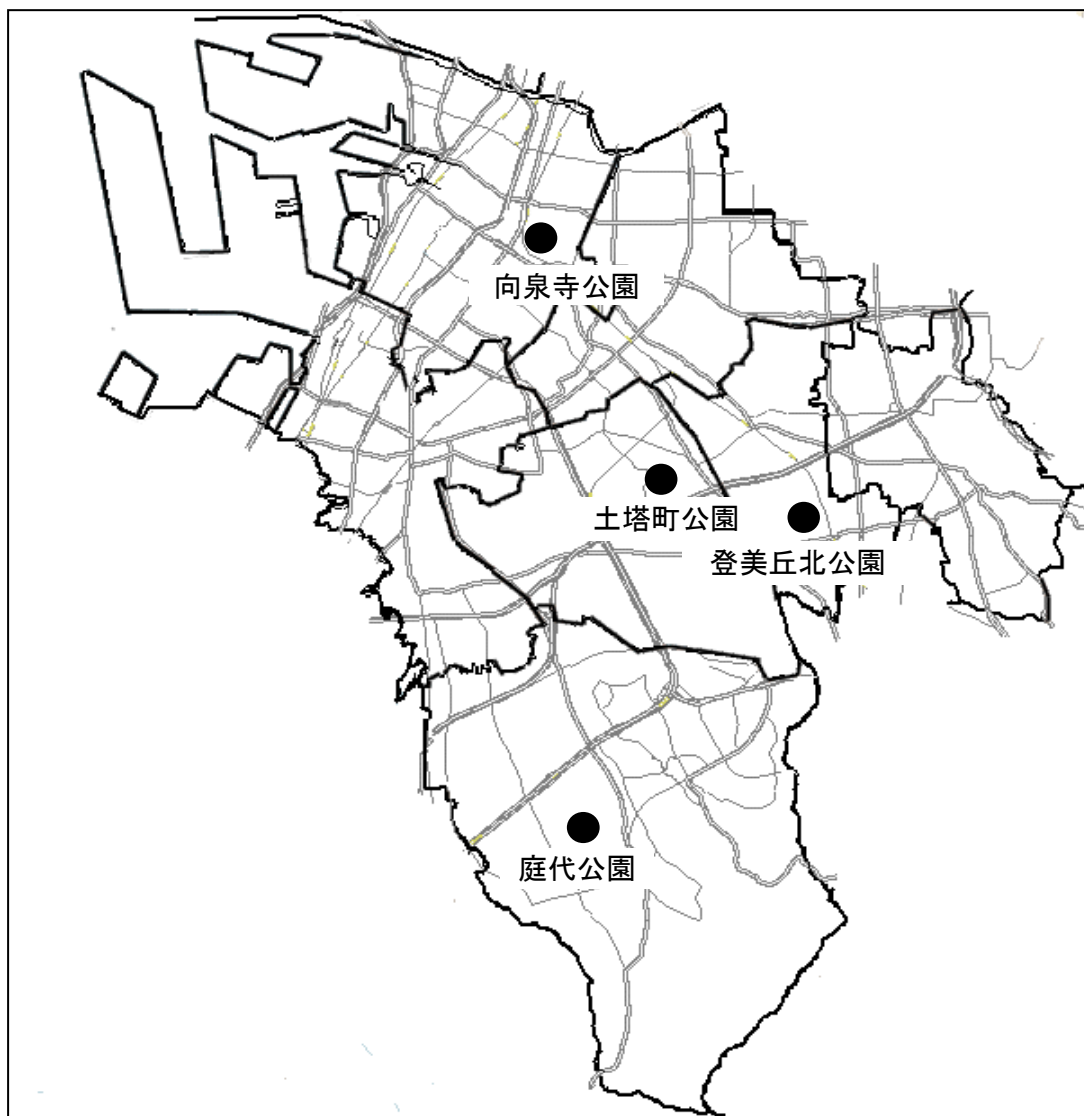


3. 土壌中のダイオキシン類

調査地点	調査結果 (pg-TEQ/g)	備考
堺区榎元町3丁	2.2	向泉寺公園
東区丈六	1.2	登美丘北公園
中区土塔町	3.3	土塔町公園
南区庭代台3丁	0.058	庭代公園

調査日：令和2年11月24日

※土壌中の環境基準は年平均値が1,000pg-TEQ/g以下であること。



4. 環境基準

媒体	基準値	方法
大気	0.6pg-TEQ/m ³ 以下	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法
水質 (水底の底質を除く)	1pg-TEQ/L以下	日本工業規格K0312に定める方法
底質	150pg-TEQ/g以下	水底の底質中に含まれるダイオキシン類をソックスレー抽出し、高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法
土壌	1,000pg-TEQ/g以下	土壌中に含まれるダイオキシン類をソックスレー抽出し、高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

備考

- 1 基準値は、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ - パラ - ジオキシンの毒性に換算した値とする。
- 2 大気及び水質（水底の底質を除く）の基準値は、年間平均値とする。
- 3 土壌にあつては、環境基準が達成されている場合であつて、土壌中のダイオキシン類の量が250pg-TEQ/g以上の場合には、必要な調査を実施することとする。